

インフルエンザ(2025 年第 45 週)疫学情報

《コメント》

2025 年第 45 週の定点当たり報告数は 21.82(患者報告数 84,183)となり、前週の定点当たり報告数 14.90 よりも増加した。都道府県別では宮城県(47.11)、埼玉県(45.78)、神奈川県(36.57)、福島県(34.63)、岩手県(30.24)、千葉県(29.95)、東京都(29.03)、北海道(28.20)、秋田県(27.68)、山形県(26.36)、兵庫県(25.30)、栃木県(25.06)、沖縄県(23.44)、茨城県(22.90)、京都府(20.87)、愛媛県(20.30)の順となった。全国 47 都道府県中、46 都道府県では前週の報告数よりも増加し、1 都道府県では前週の報告数よりも減少した。

基幹定点医療機関から報告された、インフルエンザによる入院報告数は 888 例であり、前週(527 例)から増加した。46 都道府県から報告があり、年齢別では 1 歳未満(58 例)、1～4 歳(159 例)、5～9 歳(183 例)、10 代(108 例)、20 代(17 例)、30 代(21 例)、40 代(17 例)、50 代(17 例)、60 代(28 例)、70 代(91 例)、80 歳以上(189 例)であった。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると、直近 5 週間(2025 年第 41 週～2025 年第 45 週)では、AH3 亜型が 92 件(81%)、AH1pdm09 が 13 件(11%)、B 型が 9 件(8%)の順であった。

詳細は国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト([https://idw-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/article/influenza/article.html](https://idw.info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/article/influenza/article.html))を参照されたい。